

基本目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス

基本施策8 調和のとれた仕事・家庭・地域生活の推進

具体的施策	事業番号	事業名	事業の概要	担当課	2018(平成30)年度 事業		2019(令和元)年度 事業	指標	H28	H29	H30	R1	R2	
					事業実施計画	実施事業の内容、効果・課題	事業実施計画		目標	実績	実績	実績	実績	実績
									評価	評価	評価	評価	評価	
24 行政・企業における両立支援の推進	57	伊賀市子ども・子育て支援事業計画の推進	伊賀市子ども・子育て支援事業計画に基づき、ワーク・ライフ・バランスを推進します。	こども未来課	同地区内でなくても利用したいとの回答が、少数ではありますがあったため、比較的近くに位置する既設の児童クラブを利用して貰えるよう体制を整え、受け入れを実施します。	一部クラブにおいて、未設置校区の児童を受け入れました。待機児童対策と合わせ、未設置校区の児童も利用できる民設民営クラブの開設を進めました。	民営クラブでの児童の受け入れ拡大のため、定員増や利用料金など事業者と協議を進めます。	市内の小学校のうち放課後児童クラブのある小学校の割合	75%	76%	76%	77%	100%	
									76%	76%	76%			
				上野総合市民病院総務課	院内託児所運営事業を行いません。就学前の幼児を持つ看護師等の仕事と家庭生活の両立を支援するため、院内に託児所を設置して働きやすい環境の整備を進めます。	看護師等の勤務時間に応じた時間設定をすることで、就業環境の向上に努めることができました。	院内託児所運営事業を行いません。就学前の幼児を持つ看護師等の仕事と家庭生活の両立を支援するため、院内に託児所を設置して働きやすい環境の整備を進めます。							
								B	B	B				

基本目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス

基本施策8 調和のとれた仕事・家庭・地域生活の推進

具体的施策	事業番号	事業名	事業の概要	担当課	2018(平成30)年度 事業		2019(令和元)年度 事業	指標	H28	H29	H30	R1	R2
					事業実施計画	実施事業の内容、効果・課題	事業実施計画		実績	実績	実績	実績	実績
									評価	評価	評価	評価	評価
		事業者に対する両立支援の働きかけ	事業者に対し、育児・介護休業制度や時間外労働の制限、勤務時間の短縮など、仕事と生活の両立支援に係る制度の定着及び利用促進を、企業訪問やセミナー開催により働きかけます。また、「イクボス」を養成する講座を開催します。	商工労働課 人権政策課	企業訪問等による啓発を行います。啓発内容:ワーク・ライフ・バランスの取組のメリットなど実例を交えながら実施していただくよう啓発します。また、講演会や研修会等への参加を呼びかけるとともに、正社員のうち女性の雇用と管理職への女性登用が進むよう、今後も情報提供と啓発を行っていきます。訪問等事業所数(予定):285 【内訳】 ○訪問 194 本庁(上野支所):117 伊賀支所:32(33) 島ヶ原支所:5 阿山支所:11 大山田支所:10 青山支所:19 ○文書回答 3 本庁(上野支所):3 ○人権学習企業等連絡会 88	企業訪問等による啓発を行います。人事担当者等の面談で、仕事と家庭生活の両立に向けての取組みの必要性を認識していただくことができ。今後も引き続き啓発に努めます。訪問等事業所数:273 【内訳】 ○訪問 182 本庁(上野支所):117 伊賀支所:22 島ヶ原支所:5 阿山支所:11 大山田支所:7 青山支所:20 ○文書回答 4 本庁(上野支所):3 青山支所:1 ○人権学習企業等連絡会 87	企業訪問等による啓発を行います。啓発内容:ワーク・ライフ・バランスの取組のメリットなど実例を交えながら実施していただくよう啓発します。また、講演会や研修会等への参加を呼びかけるとともに、正社員のうち女性の雇用と管理職への女性登用が進むよう、今後も情報提供と啓発を行っていきます。訪問等事業所数(予定):275 【内訳】 ○訪問 182 本庁(上野支所):117 伊賀支所:22 島ヶ原支所:5 阿山支所:11 大山田支所:7 青山支所:20 ○文書回答 4 本庁(上野支所):3 青山支所:1 ○人権学習企業等連絡会 89						
				伊賀支所振興課	22社を対象に企業訪問を実施しました。冊子やパンフレット等を配布し男女共同参画について啓発を行いました。ハラスメント行為やライフワークバランスや働き方改革など、企業と関連性の高い事象について事業者と話し合うことができました。								
								B	B	B			
								B	B	B			

基本目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス

基本施策8 調和のとれた仕事・家庭・地域生活の推進

具体的施策	事業番号	事業名	事業の概要	担当課	2018(平成30)年度 事業		2019(令和元)年度 事業	指標	H28	H29	H30	R1	R2
					事業実施計画	実施事業の内容、効果・課題	事業実施計画		実績	実績	実績	実績	実績
									評価	評価	評価	評価	評価
	58			島ヶ原支所 振興課	企業訪問による啓発を行い、ワーク・ライフ・バランスの取組のメリットなど実例を交えながら実施していただくよう啓発しました。 事業所訪問 5事業所								
				阿山支所 振興課	企業訪問による啓発を行いました。 時期:11月 訪問事業所数:11 内容:公正な採用選考や従業員の雇用状況等について聞き取りを行うとともに、今後の取組に関して、冊子やパンフレット等の配布を通しての啓発や、関係講演会・研修会等への参加の呼びかけ等を行いました。 また、企業へは、訪問による啓発に加えて、人権広報誌の送付等を通じて、講演会・研修会等の案内や、男女共同参画に関する内容も含めた人権に関するさまざまな情報の提供等を行いました。 各企業で、公正な採用選考については取り組まれています が、女性管理職の登用については進んでいないように思われます。企業に男女共同参画に関する意識が定着し、公正な採用選考や女性管理職の登用等がさらに推進されるよう、今後もこれらの取組を継続して実施していく必要があります。								

基本目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス

基本施策8 調和のとれた仕事・家庭・地域生活の推進

具体的施策	事業番号	事業名	事業の概要	担当課	2018(平成30)年度 事業		2019(令和元)年度 事業	指標	H28	H29	H30	R1	R2
					事業実施計画	実施事業の内容、効果・課題	事業実施計画		目標	目標	目標	目標	目標
									実績	実績	実績	実績	実績
評価	評価	評価	評価	評価									
				大山田支所 振興課	企業訪問等による啓発を行いました。ワーク・ライフ・バランスの取組のメリットなど実例を交えながら説明し、実施していただくようお願いしました。また、講演会や研修会等への参加を呼びかけるとともに、正社員のうち女性の雇用と管理職への女性登用が進むよう、情報提供と啓発を行いました。								
				青山支所振興課	企業訪問による啓発で、配偶者出産時や記念日、参観日などの休暇、ボランティア休暇や災害派遣、女活やダイバーシティ、ALLYやハラスメント研修、育休復帰プログラムの実施を聞き取りました。 ◆訪問事業所数：20社 ◆アンケート調査：1社 企業同和問題研修会(テーマ：外国人人材の活用)への参加を呼びかけました。 ◆参加事業所数：8社								
	労働時間短縮の推進	「ノー残業デー」の設定、有給休暇の取得促進など市における労働時間短縮を図るとともに、事業者に対しても労働時間短縮を働きかけます。	ノー残業デー実施の更なる徹底と時間外勤務の縮減目標を設定させるなど、時間外勤務の縮減に向けた取組を促し、また、時間外勤務が恒常的になっている所属及び個人に偏りのある所属に対して、ヒアリングを実施し、改善に向けた取組を行います。	毎週水曜日を全庁的なノー残業デーとするとともに、「伊賀市ハタラクカタ応援宣言」を受けてこれまで以上に長時間勤務の是正に向けて取組むよう、周知を行いました。また、昨年度末に導入された庶務システムの変更により、時間外勤務の事前申請をより徹底し、時間外勤務に対する意識の改善に取り組む必要があります。	ノー残業デー実施の更なる徹底と時間外勤務の縮減目標を設定させるなど、時間外勤務の縮減に向けた取組に対する周知を行います。また超過勤務の上限設定に伴う関係法規の改正を行います。								
				人事課									
									B	B	B		
									B	B	B		
									C	B	B		

基本目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス

基本施策8 調和のとれた仕事・家庭・地域生活の推進

具体的施策	事業番号	事業名	事業の概要	担当課	2018(平成30)年度 事業		2019(令和元)年度 事業	指標	H28	H29	H30	R1	R2	
					事業実施計画	実施事業の内容、効果・課題	事業実施計画		目標	目標	目標	目標	目標	
									実績	実績	実績	実績	実績	
評価	評価	評価	評価	評価										
59	商工労働課	企業訪問等により、県やハローワークと連携し、労働時間短縮のメリットなど実例を交えながら説明し実施していただくよう啓発します。	企業訪問等により、県やハローワークと連携し、労働時間短縮のメリットなど実例を交えながら説明し実施していただくよう啓発します。	企業訪問等による啓発を行うことにより、労働時間の短縮を推進することで、ワーク・ライフ・バランスも進んでいくことを確認いただくことができました。しかし、事業所によっては、繁忙期において取組が進まないのが現状です。	企業訪問等により、県やハローワークと連携し、労働時間短縮のメリットなど実例を交えながら説明し実施していただくよう啓発します。									
						B	B	B						
	上野総合市民病院総務課		医師・看護師の負担軽減を図るため、業務内容の効率化・見直しに取り組み、職種間バランスが均等となるよう多職種の採用を行います。また、院内安全衛生・人権委員会が中心となり、時間外勤務の削減と、ワークライフバランスの推進に取り組みます。	医師や看護師の負担軽減措置は急務とされていますが、夏季厚生休暇や年次有給休暇を利用しながら、7日間程度の連続休暇の取得に取り組みました。また、多職種の採用により、職員全体の負担軽減を図ることができ、時間外勤務の削減を図るとともに、仕事と家庭生活の両立を進めることができました。	医師・看護師の負担軽減を図るため、業務内容の効率化・見直しに取り組み、職種間バランスが均等となるよう多職種の採用を行います。また、院内安全衛生・人権委員会が中心となり、時間外勤務の削減と、ワークライフバランスの推進に取り組みます。									
						B	B	B						
60	育児・介護休業の取得促進	次世代育成支援特定事業主行動計画の実効的な推進を図ることにより、一般事業主行動計画の推進を促します。	人事課	次世代育成支援の各種制度等について、周知を行います。	特定事業主行動計画、子育てハンドブック等グループウェア内で公開し、育児休業の長期取得者や部分休業、育児短時間勤務制度等についての周知を行っています。本年度、男性職員の育児休業取得者は2名でした。	次世代育成支援の各種制度等について、周知を行います。	市男性職員の育児休業取得者数	1人	1人	1人	1人	毎年1人		
								2人	2人	2人				
								A	A	A				

基本目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス

基本施策8 調和のとれた仕事・家庭・地域生活の推進

具体的施策	事業番号	事業名	事業の概要	担当課	2018(平成30)年度 事業		2019(令和元)年度 事業	指標	H28	H29	H30	R1	R2
					事業実施計画	実施事業の内容、効果・課題	事業実施計画		実績	実績	実績	実績	実績
									評価	評価	評価	評価	評価
25 家庭生活における 両立支援の 推進	61	家庭教育への男性の 参加促進	男女共同参画社会実現に向けて、父親が子育てに積極的に関わるよう、講演会などを開催します。また、学校・幼稚園・保育所(園)や地域において、男性が家庭教育へ参加しやすい体制を作ります。	保育幼稚園課	男女平等保育に向けて、父親が子育てに積極的に関わるよう参観、講演会などを開催します。幼稚園・保育所(園)や地域において、父親が家庭教育や育児参加をしやすい体制作りを積極的に図ります。	保育所(園)、幼稚園において父親が子育てに積極的に関われるよう参観、講演会を開催しました。参観においては父親が増加する傾向にあります。参観、講演会ともに父親が参加しやすい日程設定や興味を持ちやすい内容にするなど課題があります。今後も保育所(園)、幼稚園、地域において父親が家庭教育や育児参加しやすい体制作りを進めていく必要があります。	男女平等保育に向けて、父親が子育てに積極的に関わるよう参観、講演会などを開催します。保育所(園)、幼稚園や地域において、父親が家庭教育や育児参加をしやすい体制作りを積極的に図ります。						
				学校教育課	男女ともに参加しやすいPTA活動の充実を図り、父親が子育てに積極的に関わるよう体制をつくります。	PTA活動や学校行事をきっかけにして、家庭で日常生活や家庭・地域のくらしについて、親子でともに考え合う機会へとつながっています。	男女ともに参加しやすいPTA活動の充実を図り、父親が子育てに積極的に関わるよう体制をつくります。						
				生涯学習課	伊賀市社会教育委員による自主事業として家庭教育事業イベントを開催します。	2月3日(日)ゆめぼりセンターに於いて「第10回いがファミリーフェスタ」を開催しました。第1部は大人向けに「たった4つの言葉が子どもの主体性を引き出す」と題しての講演会、子ども向けに人形劇を行いました。参加者数:28人の子どもとその保護者	伊賀市社会教育委員による自主事業として家庭教育事業イベントを開催します。						

基本目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス

基本施策8 調和のとれた仕事・家庭・地域生活の推進

具体的施策	事業番号	事業名	事業の概要	担当課	2018(平成30)年度 事業		2019(令和元)年度 事業	指標	H28	H29	H30	R1	R2
					事業実施計画	実施事業の内容、効果・課題	事業実施計画		実績	実績	実績	実績	実績
									評価	評価	評価	評価	評価
62	男性の家事自立をめざす講座の開催	男性向け料理教室など、男性が生活面の技術を習得するための講座を開催します。	人権政策課	男性のための料理教室を開催します。	おとこの料理教室を、開催しました。男性が料理を作ることで家事自立につながり、家庭での男女共同参画が進むことを伝えました。受講者からは、「家で、もう一度挑戦してみよう」という、前向きな意見も聞くことができました。 11月17日(土)13名 「家庭で手づくり 小さなクリスマス」 講師：松永啓子さん	男性のための料理教室を開催します。							
63	男女共同参画の家庭生活の支援	男女がともに参加できる講座の開催など、男性の家庭生活の充実につながる機会を提供します。	人権政策課	三重県内男女共同参画連携映画祭を開催し、夫婦で参加してもらえるようPRします。映画を通して、男女がともに家庭生活を充実させるために、家庭内での役割分担などについて考える機会を提供します。男女がともに参加できる講座「男女一緒に気づいて広がる発見講座」韓国編を開催します。	三重県内男女共同参画連携映画祭2018を開催しました。映画を男女共同参画の視点で見てもらえるよう、上映前にプレトークを行いました。上映作品：ディズニー映画「ズートピア」 日時：8月18日(土) 場所：あやま文化センター 参加者数：242人 また、「男女一緒に気づいて広がる発見講座」韓国編を開催し、家庭内での役割分担や生き方を考え直す機会を提供しました。	三重県内男女共同参画連携映画祭を開催し、夫婦で参加してもらえるようPRします。映画を通して、男女がともに家庭生活を充実させるために、家庭内での役割分担などについて考える機会を提供します。男女がともに参加できる講座「男女一緒に気づいて広がる発見講座」フィンランド編を開催します。							
26 子育て・介護支援の充実	64	子育て相談・支援体制の充実	伊賀市子ども子育て支援事業計画に基づき、安心して子育てができるよう相談・支援体制の充実を図ります。また、ひとり親家庭等の自立に向けた、生活・就業支援、経済的支援の充実に努めます。	こども未来課	子育て包括支援センターや子育て支援センターにおいて子育て相談やさまざまな子育て事業を実施する中で、支援が必要な場合は保健師、家庭児童相談員及び母子・父子自立支援員等と連携を取りながら子育て情報を提供し、切れ目のない相談支援を行います。	各機関で連携を取りながら、適切に支援することが出来ました。	子育て包括支援センターや子育て支援センターにおいて子育て相談やさまざまな子育て事業を実施する中で、支援が必要な場合は保健師、家庭児童相談員及び母子・父子自立支援員等と連携を取りながら子育て情報を提供し、切れ目のない相談支援を行います。						
B	B	B											

基本目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス

基本施策8 調和のとれた仕事・家庭・地域生活の推進

具体的施策	事業番号	事業名	事業の概要	担当課	2018(平成30)年度 事業		2019(令和元)年度 事業	指標	H28	H29	H30	R1	R2
					事業実施計画	実施事業の内容、効果・課題	事業実施計画		目標	目標	目標	目標	目標
									実績	実績	実績	実績	実績
評価	評価	評価	評価	評価									
65	地域支援の充実	伊賀市高齢者福祉計画に基づき、高齢者が安心して地域で住み続けられるよう、地域支援体制の充実に努めます。	介護高齢福祉課	居宅サービスなどを利用しながらでも、安心して地域で住み続けられるよう、介護サービスの充実をはかります。また、高齢者の居場所づくりとなる、地域で実施するサロンへの助成を継続して行い、どこに住んでいても利用ができるよう、箇所数を増やすため働きかけます。	介護サービスの充実をはかるため、地域密着型サービス事業者の公募を行い、新たに2事業者の指定を行いました。まだ不足する事業については、引き続きの募集が必要です。また、サロンへの助成を継続していますが、箇所数の増加にはつながりませんでした。	居宅サービスなどを利用しながらでも、安心して地域で住み続けられるよう、介護サービスの充実をはかることを目的に、地域密着型サービス事業者の公募を引き続き行います。地域で実施するサロンへの助成を継続して行うとともに、地域福祉コーディネーターと連携し、誰もが利用しやすく介護予防につながるようなサロンの増加にむけて働きかけます。		B	B	B			
66	障がい者福祉サービスの充実	伊賀市障がい福祉計画及び伊賀市障がい者福祉計画の進捗状況の確認や評価を行い、障がい者福祉サービスを充実させます。	障がい福祉課	障がいのある人を在宅で介護している家族等の負担を軽減するため、居宅介護サービスや短期入所サービス等の障害福祉サービスの利用を促進するとともに、家庭内での障がい者介護及び支援の男女共同参画について啓発していきます。	適切な障害福祉サービスを利用することで、家族の介護負担の軽減が図られました。また、保護者に対して障害福祉サービスの利用説明を行なうことにより、サービスの利用を促進し介護負担の軽減に結びつきました。しかしながら、未だ障がい者(児)介護は女性特に母親が中心で行っているのが現状です。家庭内での障がい者介護における男女共同参画について更なる啓発を行なう必要があります。	障がいのある人を在宅で介護している家族等の負担を軽減するため、居宅介護サービスや短期入所サービス等の障害福祉サービスの利用を促進するとともに、家庭内での障がい者介護及び支援の男女共同参画について啓発していきます。		B	B	B			
67	高齢者相談窓口の充実	地域包括支援センターを中心とした高齢者相談窓口の充実及び支援体制の強化を図ります。	地域包括支援センター	地域包括支援センター3ヶ所の相談窓口で、三職種(社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師)が高齢者の生活や介護に関するあらゆる相談に対応します。相談対応を進める中で、男女がともに介護に参画するよう、意識の啓発に努めます。	地域包括支援センター3ヶ所の相談窓口で、三職種(社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師)が高齢者の生活や介護に関するあらゆる相談に対応しました。相談対応を進める中で、男女がともに介護に参画するよう、意識の啓発に努めました。	地域包括支援センター3ヶ所の相談窓口で、三職種(社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師)が高齢者の生活や介護に関するあらゆる相談に対応します。相談対応を進める中で、男女がともに介護に参画するよう、意識の啓発に努めます。		B	B	B			